人事委員会議事録（第1640回）

１　開催日時

令和２年８月28日（金）10：20～10：55

２　開催場所

兵庫県人事委員会　審理室

３　会議に出席した者

委　　員	松　田　直　人	委員長
	鈴　木　尉　久	委　員
	長　尾　　真	委　員
事務局職員	西　村　嘉　浩	事務局長
	森　本　剛　史	任用課長
	古　川　卓　哉	給与課長
	岡　野　揮代美	任用課副課長兼総務審査班長
	小　倉　豊　道	給与課副課長

開　会

第１号議案

議事録の承認を求める件

人事委員会議事録（第 1639 回）について、審議の結果、原案どおり承認した。

第２号議案

行政Ａ（大卒程度）採用試験最終合格者決定の件

任用課長が、標記試験の実施状況、合格基準及び合格発表日（８月 31 日）等を説明した後、同試験の合格者（案）を諮り、審議の結果、原案どおり決定した。

（委員）

筆記試験や若手職員による１次面接の結果が上位にもかかわらず、幹部職員による最終面接の結果で不合格になっている者がいるが、専門的な知識が要求されるのなら筆記試験の結果を重視する、職場が若い雰囲気を求めているのなら１次面接の結果を重視する、という考え方もあっていい。

報告事項１

行政Ｂ（高卒程度）ガイダンスの開催結果

任用課長が、８月７日に実施した標記ガイダンスの開催結果を報告した。

（委員）

ガイダンスの実施を通じて受験生に関心のある質問と回答が蓄積されてきたと思うが、それらは公表しているのか。

（事務局）

一般的なＱ＆Ａは、採用案内パンフレットやホームページで公表しているが、行政Ｂに特化した内容ではない。例えば、高卒と大卒で仕事や処遇に差があるのか、といった受験者が本当に聴きたい質問を今後載せていく必要がある。

報告事項２

兵庫県人事委員会勧告に向けた申入れ

給与課長が、職員団体からの標記申し入れを報告した。

（委員）

申し入れ項目に、「学校現場実態を踏まえた在宅勤務を制度化すること。」とあるが、兵教組はどんなイメージを持っているのか。

（事務局）

夏休みなど授業のない日を想定しており、新型コロナウイルスによる緊急事態宣言下における在宅勤務の取組結果から教職現場でも制度化可能との感触を持ったようだ。

一方で、職場で行っている業務を自宅でも可能とするシステム上の環境を整備することは、持ち帰り残業を助長する方向にもなりかねず、実際の運用にあたってはそれらのことも考えていく必要がある。

閉　会